

・名古屋大学大学院医学系研究科／医学部保健学科

中高年の生活習慣病対策と認知症予防

平成29年

10/21(土)

10:00～12:10

受講料
無料

名古屋大学大幸キャンパス
(東館4階大講義室)

【定員：100名】

事前の申し込みが必要です。
※当日直接ご来場された場合でも
席に余裕があれば受講いただく
ことができます。

本学は昭和58年以来、大学での研究成果や知的財産を地域に還元することを目的として、健康や医療に関わるテーマで一般市民の皆様を対象とした公開講座を開催してまいりました。

本年は、「中高年の生活習慣病対策と認知症予防」と題する講座で2つの話題提供をいたします。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

講座内容

司会進行：名古屋大学大学院医学系研究科
看護学専攻・教授

前川 厚子

第1講

10:00 ▶ 11:00

認知症の予防とケア

認知症高齢者は2025年には約700万人になると推計され、「認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができる社会」の実現が求められています。本講座では、認知症の症状とケア、生活の中で実践できる予防策について先行研究や具体例を用いてご紹介します。本講義に参加することで、認知症高齢者の理解が深まり、自分らしく生活を送るために「今、できること」が具体的になることを目指します。

(名古屋大学大学院医学系研究科 看護学専攻・准教授)

淵田 英津子

第2講

11:10 ▶ 12:10

糖尿病の最新治療と認知症予防

放っておくと本当に怖い糖尿病 糖尿病は中高年で発症するケースが多く70歳以上では男性の4人に一人、女性の6人に一人が糖尿病と推定されます。その合併症も網膜症(失明の原因)や腎症(人工透析)のみならず心筋梗塞や脳梗塞、そして認知症と幅広いことがわかってきました。治療法もいろいろな方法が出てきました。今回は認知症予防にも着目して、最新の治療法をご紹介します。

(名古屋大学大学院医学系研究科 看護学専攻・教授)

林 登志雄

お申し込み方法

- はがき、ファックス、または電子メールのいずれかでお申し込みください。
- お申し込みには、【市民公開講座申し込み】と明記のうえ、氏名(フリガナ)及び連絡先を必ず記入してください。
※電子メールの場合、表題を【市民公開講座申し込み】としてください。
- 締め切り：10月6日(金) 到着分
※受講可能な場合、お申し込みへの返信はいたしません。

お申し込み先

〒461-8673 名古屋市東区大幸南1-1-20
名古屋大学医学部・医学系研究科
大幸地区事務統括課教務学生係
FAX(052)719-1506
E-mail: ihogakumu@adm.nagoya-u.ac.jp(申込み専用)

会場への交通案内

- 名城線「ナゴヤドーム前矢田」駅下車(①番出口)徒歩10分
または、名城線「砂田橋」駅下車(①番出口)徒歩10分
- JRまたは名鉄「大曽根」駅からゆとりーとライン「ナゴヤドーム前矢田」駅下車徒歩5分
- JRまたは名鉄「大曽根」駅から市バス「砂田橋」行き「大幸三丁目」下車すぐ



その他

受講申込時に記載された個人情報等は、本公開講座の運営のみに利用させていただきます。また名古屋市に暴風警報が発令され、午前8時までに解除されない場合や災害、感染症の流行等が生じた場合には、ホームカミングディ、公開講座は中止とさせていただきます。その際は、本学ホームページ (<http://www.nagoya-u.ac.jp/>) 上でお知らせしますので、開講前は特にご注意願います。

後援

愛知県看護協会／愛知県診療放射線技師会／愛知県臨床検査技師会／愛知県理学療法士会／愛知県作業療法士会